

公表 保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果

事業所名 ミライエきつ真田山

公表日 R7 年 3 月 6 日

利用児童数 11

回収数 10

	チェック項目	はい	どちらとも いえ	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10					
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	10					
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。				1		バリアフリーの必要性がない事などの情報の伝達を行うようにする。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10					
適切な 支援 の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10				好きな物を使った遊びやトレーニング、外出時の輝いた真剣な顔は感動物です。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	9			1	決して否定することなく多面に渡り支援頂いてのおかげで好奇心旺盛に育っています。	支援プログラムと内容をわかりやすく説明していく
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10					
	8 児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10					
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9			1		児童発達支援計画に沿った支援内容である旨を説明していく
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9			1	自宅では出来ない体験をさせて頂くおかげで日々の成長に驚いています。	保護者さまにも興味を湧くよう努めていく
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	6		1	3		機会があれば状況に応じて検討していく
保護者 への 説明	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10					
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6			4		状況に応じて検討していく
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	10				常にお気遣い頂いてのおかげで大事に至らず過ぎており感謝しております。	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10				ちょっとした気がかりや不安も即日解消いただけるおかげでどれだけ救われているか！！	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10				どんな時も寄り添い至らぬ点も無言でカバー頂き私自身も成長させてもらっています。	
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4		1	5		状況に応じて行っていくようにする。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17					
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	15		1	1		伝わりやすい方法でお伝えしていく
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16			1		十分に取っ扱っての旨の説明をする。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	2		3		全員が訓練出来る様回数を増やす。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14			3		全員が訓練出来る様回数を増やす。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16		1			安全確保の計画を周知する。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16			1		今後も発生時には速やかな連絡を心がけていく
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	17					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	17					
	29	事業所の支援に満足していますか。	17					

公表 保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名 ミライエきつ真田山

公表日 R7年3月7日

利用児童数 17

回収数 17

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	17					
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	15			2		十分な配置人数ではあるので、その旨ご説明する。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14		1	2		バリアフリーの必要性がない事などの情報の伝達を行うようにする。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	17					
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	16	1				保護者様とのコミュニケーションを更に増やす意向である。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15			2		支援プログラムと内容をわかりやすく説明していく
	7 子どものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17					
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17					
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16			1		サービス計画内容についてわかりやすくお話をする。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15			2		保護者さまにも興味を湧くよう努めていく
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	9	2	2	4		機会があれば状況に応じて検討していく。
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17					
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16			1		サービス計画を説明する際に支援内容の説明をわかりやすく説明していく
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12		3	2		状況に応じて検討していく。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	17					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	1				保護者様とのコミュニケーションを更に増やす意向である。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17					
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7			6	4	状況に応じて行っていくようにする。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10					
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	9			1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。						
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10					
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	9			1	伝わりやすい方法でお伝えしていく	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9			1	安全確保の計画を周知する。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際状況等について説明がされていると思いますか。	10					
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	10					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	10					
	29	事業所の支援に満足していますか。	10					